

ものづくり補助金の採択に向けた

補助金講座 開催

受講対象者は中小企業の事務担当者です

講座内容は、2日間ともに同じ内容です。
受講定員は、2日間ともに18名です。

日時

令和2年2月17日（月）13:00～17:00
26日（水）13:00～17:00

場所

広島県 福山庁舎 第3庁舎 8階
381・382会議室

参加費

無料 ※ 事前の申込みが必要です。
定員になり次第、締め切ります。

講座の内容

過去に「ものづくり補助金」に採択された申請書を題材に作成した例題について、班別ワークにより参加者同士で話し合いを進め、解答を検討していきます。

題材となった申請書がなぜ採択されたか、又は採択されなかったかを事例を通して学ぶことで、申請書の作成方法を学習します。

両日ともに
18名限定!!

無料!!

主催

広島県(商工労働局商工労働総務課)
公益財団法人ひろしま産業振興機構
広島県よろず支援拠点

■カリキュラム

時間	講義内容等
12:30～	受付開始
13:00～	【講義】制度の活用のために知っておきたいこと（15分） ① 施策（補助金）を活用する際の注意事項、情報の多様化と補助金の情報源 ② 情報の入手時期と補助金のサイクル、情報の検索方法及び収集方法
13:15～	【講義】補助申請書等の作成ポイント（25分） ① 最初にチェックすること（補助対象者の要件、常時使用する従業員等の申請要件） ② 第三者が見やすく、理解しやすい資料の作成方法（受かりやすい申請書は？） ③ 事業コンセプトの作成方法
13:40～	休憩（10分）
13:50～	【班別ワーク①】事業コンセプトの作成、データの出典根拠と収集方法等（50分） 事業コンセプトの作成例を参考に、過去に申請された事例を基に班ごとに具体的な事業コンセプトの取りまとめ・発表を行うとともに、根拠データの収集方法を学びます。
14:40～	休憩（10分）
14:50～	【班別ワーク②】データの分析方法、効果的なグラフの作成方法等（50分） 根拠となるデータの分析、データを基にした効果的なグラフの作成方法を学ぶとともに第三者が見やすく、理解しやすい資料の作成方法について学びます。
15:40～	休憩（10分）
15:50～	【班別ワーク③】イメージ図の作成、事業計画名の作成と表現方法の検討等（60分） 第三者に伝わりやすいイメージ図の作成、具体的な事業計画名を30字程度で作成し、言葉の選択方法や理解しやすい表現方法について学びます。
16:50～	【質疑応答】

■お問い合わせ先・お申し込み先

広島県商工労働局商工労働総務課東部産業支援担当

〒720-8511 福山市三吉町一丁目1番1号 TEL 084-925-5315

参加申込書

広島県商工労働局商工労働総務課東部産業支援担当 行 令和2年 月 日
(FAX 084-924-2197)

締切：令和2年2月6日（木）

企業名			
所在地	〒		
連絡担当者	所属・職名	氏名	
	TEL	E-Mail	
参加者職名		参加者氏名	参加希望日
			17日 26日
			17日 26日

※1 参加希望日は、17日又は26日のいずれかに○印をつけてください。

※2 申し込みは1社2名以内でお願いします。

※3 ご記入いただいた情報は、本講座の受講者管理、受講者の満足度・意識調査等を目的としたフォローアップ調査のために使用し、法令に定める場合を除き第三者へ提供することはありません。